住友電工

SEI WORLD

住友電工グループニュースレター Vol.456

9
2015

SUMITOMO
ELECTRIC
GROUP

住友電工

SEIWORLD 9 2015

住友電工グループニュースレター Vol.456

Contents

2 トップメッセージ
プラザ合意から30年

3 特　集
PC関連製品

5 製品技術
MPO光コネクタ
「SumiMPO™」

6 Latest Information
第43回技能五輪国際大会
ブラジル・サンパウロ大会の
公式スポンサーに選ばれました。

9 今月のグループ会社紹介
中華人民共和国ZSH社
中山住電新材料有限公司

TOP MESSAGE

プラザ合意から30年

住友電気工業株式会社　社長　松本　正義

今年は戦後70年でした。敗戦のどん底から再スタートした日本経済は、1ドル=360円の固定相場制の恩恵を享受して成長し、20年余りで国民総生産（GNP）を世界第2位にまで押し上げました。日本企業は、ニクソン・ショック、円切り上げ、変動相場制への移行、2度の石油ショックなどの危機的な試練も、徹底した合理化や省エネ努力で何とか克服し、1980年台にはジャパン・アズ・ナンバーワンとの評価を受けるまでに至りました。

そんな中、先進5カ国（G5）がニューヨークのプラザホテルで開いた会合で、ドル高是正のために政策協調するという合意がなされました。1985年9月のことです。この後、金融緩和など円高対策が空前の好況を生みだしたのも束の間、90年代に入って景気が急降下した時、私たちはそれがバブルであったことを知りました。

バブルの崩壊により日本経済は長いトンネルに突入し、製造業は生き残りをかけて海外への生産移転を加速させるなど、日本企業はグローバリゼーションという外海の荒波に直接さらされることになりました。今にして思えば、日本企業が真の意味で自己責任経営の第一歩を踏み出し、自己変革に挑戦する契機となったのが「プラザ合意」だった、ともいえるでしょう。

「プラザ合意」の年にロンドンに赴任した私は、その後数年の間で、ベルリンの壁の崩壊、東欧諸国の民主化など、世界の政治経済がダイナミックに変貌していくのを間近で目撃しました。ソ連が崩壊したときには、いよいよ世界は「見えざる手」を基本理念とする資本主義へと収斂していくものと思いましたが、案に相違して、冷戦体制が覆い隠していた厄介な問題がパンドーラの箱から飛び出していき、いまも世界中で火の手を上げています。

歴史的な評価は専門家に任せるとしても、「プラザ合意」は第二次大戦後の世界の政治経済の大きな転換点の一つであったということは間違いなさそうです。

プレストレストコンクリート

PC 関連製品

prestressed concrete

今回は、当社グループ住友電工スチールワイヤー（株）のPC（Prestressed Concrete：以下、PC）関連製品をご紹介します。

住友電工グループのPC事業

当社は、1958年に当時西ドイツのディビダーク社から導入した長大コンクリート橋建設技術とともに、国内でのPC鋼材の製造・販売事業を拡大させてきました。

住友電工グループでは、伊丹製作所内の住友電工スチールワイヤー㈱のマザー工場に加え、米国（カリフォルニア、テネシー）とインドネシアに製造拠点を、また中国には防食被覆加工をおこなう合弁会社を有しています。

PC鋼材

PC鋼材の特長と適用分野

主力製品であるPCストランドは高炭素鋼（炭素含有量約0.8%）で、高い引張強度と優れたじん性を具備したPC構造の命綱といえます。

PC鋼材は道路橋、鉄道橋、斜面安定アンカー、風力発電施設、大空間を有する建築構造物・タンクなど、社会インフラを支える幅広い分野に適用されています。

PCストランド（PC鋼より線）

PC鋼材は引張力に強いことが特長です。
外径が約1.5cmのPCストランドで乗用車約20台（約20t）の重量に耐えることができます。

高機能 PC鋼材

市場・社会のニーズに応える高機能PC鋼材

当社グループでは設計耐用年数100年を誇る防食被覆PC鋼材や、世界最高強度（2230MPa級）の高強度PC鋼材といったさまざまな高機能PC鋼材を開発・提供し、市場・社会のニーズに応え、今日のPC構造物の発展に貢献しています。

市場・社会のニーズ
- 構造物の高耐久化
- 工期短縮
- 環境負荷に配慮した構造物施工

→

ニーズに応える高機能PC鋼材
- 防食被覆PC鋼材 … 高耐久化
- 高強度PC鋼材 … 省資源化、省力・省人化

社会インフラを支えるPC構造物

つばさ橋（カンボジア、南部経済回廊）※1
斜張橋

東京国際空港D滑走路（東京都）※2
超高強度繊維補強コンクリート（サクセム）床版

高強度補強用鋼繊維

佐奈川橋（仮称）（愛知県、新東名高速道路）※3

橋桁の内部構造
高強度PC鋼材を使用。ケーブル本数が少なくすっきりとし点検しやすい構造に。

的場高架橋
（静岡県、新東名高速道路）※4

海底に固定される基礎に防食被覆PC鋼材が使用されています。

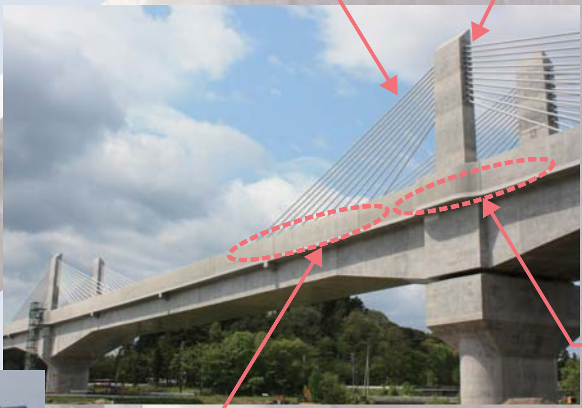
洋上風力発電設備
（千葉県銚子沖）※5

構造物の品質を支える高機能PC鋼材と関連製品

内部充填型エポキシ樹脂被覆PCストランド(ECFストランド)

ストランドの表面だけでなく、内部の隙間までエポキシ樹脂が充填された高防食PCストランド。

▼三内丸山架道橋(青森県、東北新幹線)※6
エクストラドーズド橋



斜張橋・エクストラドーズド橋用サドルシステム

主塔にPC鋼材を固定するため、主塔内部に設置されるシステム製品。

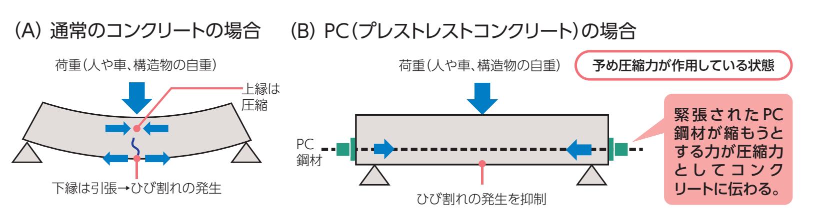
プレグラウトPCストランド

PCストランドに未硬化のエポキシ樹脂を塗布し、その外側をポリエチレン樹脂で被覆した防食PCストランド。施工現場でのグラウト(防食)作業工程が不要であり省力化が可能。

ディビダーク®工法用定着システム

コンクリートにプレストレス力を効率よく伝達するため、コンクリートとPC鋼材の仲介役となるシステム製品。

PC(プレストレストコンクリート)とは??



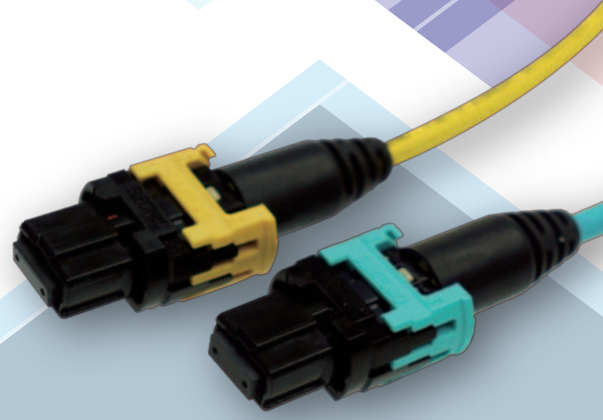
プレストレストコンクリート(Prestressed Concrete)は、コンクリートに「予め(Pre)」「圧縮力を与える(Stressed)」ことで、その耐荷性能と耐久性を飛躍的に高めたものです。圧縮力には強い反面、引張力に弱いコンクリートと、引張力に強いPC鋼材を理想的に組み合わせた構造です。引張力により発生するひび割れ(図A)は構造物の劣化要因となりますが、PC(図B)はあらかじめ与えられた圧縮力により、ひび割れの発生を抑制でき、構造物が健全に保たれます。

[背景]的場高架橋(静岡県、新東名高速道路)[写真提供]※1, 背景:三井住友建設株式会社　※2,※3,※5:鹿島建設株式会社　※4:中日本高速道路株式会社　※6:株式会社 錢高組
※5:NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)と東京電力株式会社の共同研究で使用

SEI子さんと学ぶ もっと知りたい あの製品技術！

今月の注目製品

MPO光コネクタ「SumiMPO™」

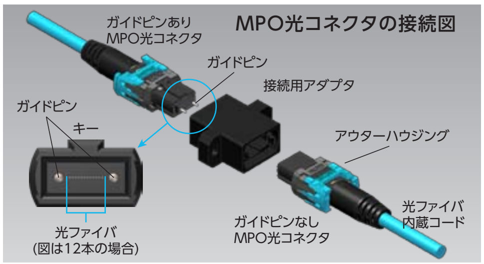


製品データ	発売開始	2015年8月
	WEBサイトURL	http://www.optigate.jp

MPO光コネクタって何？

光コネクタとは、光ファイバケーブルや光送受信機器などを接続する上で必要不可欠な部品です。その中で、MPO※1光コネクタは、12本や24本などの複数の光ファイバを一括して接続することができ、光ファイバの高密度配線が容易におこなえることから、データセンター内での需要拡大が続いています。一方で、小型化によるスペース効率の向上、ラック内での取り回しのしやすさ、挿抜時の作業性の改善などが求められていました。また、MPO光コネクタは固有の接続構造※2を有していることから、配線設計が複雑になるという課題もありました。

当社グループはこれらの課題を解決し、使いやすさを大幅に向上させた新型のMPO光コネクタ「SumiMPO™」を開発し、販売を開始しました。



新型MPO光コネクタ「SumiMPO™」の特長は？

「小型化と信頼性の向上」

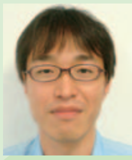
- 全長約38㎜という世界トップクラスの小型化を実現しました。これによりラック内の装置やパッチパネルの配置の自由度が高まり、スペースを有効に使うことができます。
- 世界トップクラスの機械強度を有していることから、コネクタの取り回しや配線作業を安心しておこなうことができます。

「使い勝手の向上」

- プラスチック製の簡易な治具を用いて、ユーザ側で容易にガイドピンのあり/なしの切替ができます。また、ユーザ側でキーの方向を変えて極性を変更できることから、トラブルフリーでMPO光コネクタの接続が可能となりました。
- 独自のプッシュプルアウターハウジング※3を採用しています。これまでにない直感的な操作でコネクタの挿抜が可能となり、接続作業ミスを防止します。
- プッシュプルアウターハウジングへの取り付け・取り外しが容易な独自のタブ※4を使うことで、実装密度が高く手の入りにくい場所でも作業が容易におこなえます。

※1 Multi-fiber Push-Onの略。
※2 片方のMPO光コネクタはガイドピンと呼ばれる部品を有し、もう片方のMPO光コネクタはガイドピンを有さないことでお互いが接続される構造。キーと呼ばれる部位の方向によってコネクタの極性を決める構造。
※3 MPO光コネクタ本体を挿抜する際に把持する部品。
※4 プラスチック製のコネクタ挿抜用のつまみ。コネクタが密集している状態でも後付けができるため、挿抜が容易になる。

技術者に聞きました



SEIオプティフロンティア㈱
コネクタ製品部
鎌田 勉

新型MPO光コネクタを開発する上で難しかったことはなんですか？

MPO光コネクタは、IEC（国際電気標準会議）などでコネクタ接続部の寸法や構造が既に規格化された標準の光コネクタです。この規格を満たした上でトップクラスの小型化とプッシュプルアウターハウジングなどの使い勝手の向上を両立することは、不可能なように思われました。

今回私は、規格化された構造からイメージされる先入観を取り払い、従来一体だった部品を分割するまったく新しい構造を考案しました。開発当初は強度の確保に苦労しましたが、構造などを工夫することで従来よりも高い強度を得ることができ、規格にも合致した新型のMPO光コネクタの開発に成功しました。

「SumiMPO™」についてお客さまからはどのような評価をいただいておりますか？

おかげさまで一様に高い評価をいただいています。「ガイドピンのあり/なし変換ができていれば、フィールドでの接続トラブル発生を防げた」、「これまでのMPO光コネクタの課題が解決されており大変すばらしい」「顧客への提案書に盛り込みたい」と言ったような声をいただいています。海外のお客さまからも強い関心をいただいており、採用に向けてサンプル提供などを開始しています。

お知らせ　光機器事業部

第43回技能五輪国際大会 ブラジル・サンパウロ大会の公式スポンサーに選ばれました。

～「情報ネットワーク施工競技部門」で当社製品を提供～

当社は、8月11日(火)から16日(日)にブラジル・サンパウロで開催された技能五輪国際大会※の公式スポンサーに選ばれました。当社の光ファイバ融着機や工具は、超低損失・高速接続、優れた操作性、および小型・軽量化を実現し、世界で幅広く使用されています。また、これまでの技能五輪国際大会においても当社製品を通じた技術サポートを実施してきた点が高く評価されました。

当社は「情報ネットワーク施工競技部門」に参加する19カ国の代表チームへ、光ファイバ融着機や工具、配線部材を提供し、住友電工グループ会社のSEI Brasil Comércio de Soluções Ópticas Ltda.とともに、大会をサポートしました。

worldskills São Paulo 2015

Patrocinador oficial
SUMITOMO ELECTRIC

※技能五輪国際大会は、参加国における職業訓練の振興と若年技能者の国際交流を目的に開催され、今回の大会は約60の国と地域から約1,100名の競技者が参加しました。全49競技の中でも、「情報ネットワーク施工競技部門」は、光配線の普及に伴い参加国が年々増え、国際的な関心も高まっています。

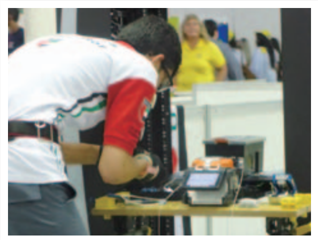
競技で使用された当社製品

光ファイバ融着機 TYPE-71C+
光ファイバケーブルの両端を放電により加熱・溶融することで、ケーブル同士を接続します。

光ファイバカッタ FC-7
光ファイバケーブルを切断するための専用工具です。

現地組み立て型 コネクタクイック SC
施工現場でも簡単に光ファイバケーブルの端末に取り付けられるコネクタです。光ファイバの接続作業の省力化に貢献しています。

大会風景



(当社の光ファイバ融着機などを使用)

閉会式

メダル授与

会場内の当社ブースと関係者一同

競技結果（情報ネットワーク施工競技部門）

- 金メダル　島瀬 竜次　選手(日本)
- 銀メダル　Danilo Oliveira　選手(ブラジル)
- 銅メダル　Hongwei Lin　選手(中国)

LATEST information

お知らせ　ブロードネットワークス事業部

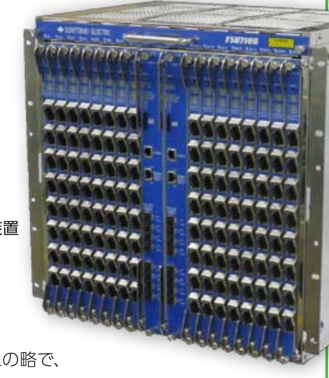
当社の10G-EPONシステムが（株）ハートネットワークに採用

当社の10G-EPON※1システムが、㈱ハートネットワークに採用され、国内のケーブルテレビ局では初となる、10Gbps通信サービスの商用化に向けたネットワーク構築を実施することとなりました。

10G-EPONシステムは局側装置「FSU7100」に10G-EPON用回線カードを搭載し、加入者側端末と接続することにより、10Gbpsの通信サービスを実現します。

㈱ハートネットワークは、放送の本格的なIP化や4K放送への対応を見据え、今後も地域のお客さま、行政、企業向けサービスの高度化を図ります。

また、当社はケーブルテレビ事業者に対して、10G-EPONシステムを活用した放送の高画質化、通信の高速化を全力でサポートしていきます。さらには、ケーブルテレビ事業者がいち早く4Kサービスを提供できるよう、4Kデジタルヘッドエンド設備から4K対応STB※2までのEnd-To-Endでのトータルソリューションの提供、標準化活動への参画などを推進していきます。



10G-EPON
システム局側装置
「FSU7100」

※1　10G-EPON：10Gigabit - Ethernet - Passive Optical Networkの略で、10Gbpsの伝送速度を有する光加入者ネットワーク。
※2　STB：Set Top Boxの略。映像信号を受信してテレビで視聴可能な信号に変換する装置。

お知らせ　電力事業部

送配電用電線・ケーブルおよび電力機器事業に関する統合・再編について

当社、㈱ジェイ・パワーシステムズ（以下、JPS）、住電朝日精工㈱（以下、住電朝日）の、送配電用電線・ケーブルおよび電力機器事業を、平成28年1月1日付で以下のとおり統合、再編します。

1.送配電用電線・ケーブル事業の再編

JPSの、電線・ケーブル・送電機器の設計・開発・品質保証に関する事業を吸収分割により当社に移管し、当社ブランドに集約します。

JPSは、主に、送配電用電線・ケーブルの製造を担います。

なお、電線・ケーブル・送電機器の営業および工事については、平成26年8月1日付で当社に移管済みです。

2.電力機器事業の再編

JPSの、架空機器・配電機器の設計・開発・製造・原材料調達・品質保証に関する事業、および送電機器の製造・原材料調達に関する事業を、吸収分割により住電朝日に統合するとともに、同社を社名変更します。（統合新会社:住電機器システム株式会社（仮称））

また、電力会社向け電力機器の販売窓口を当社に一本化し、当社ブランドで販売します。

なお、現在、住電朝日にておこなっている民需向け製品については統合新会社を窓口として販売を継続します。

【統合新会社の概要】
商号：住電機器システム株式会社（仮称）
本店所在地：兵庫県伊丹市
事業開始日（分割効力発生日）：平成28年1月1日
資本金：310百万円

これら電力事業は、アジアなど新興国での電力需要や、洋上風力、国際連系線などの需要の拡大が見込まれる一方で、国内需要は低迷し、厳しい事業環境が継続しておりますが、今回の再編により、ビジネスチャンスを的確に捉えた製品開発や事業展開を一段と推進し、より高い価値を国内外のお客さまに提供していきます。

展示会　伝送デバイス事業部、住友電工デバイス・イノベーション㈱、光機器事業部、電子ワイヤー事業部

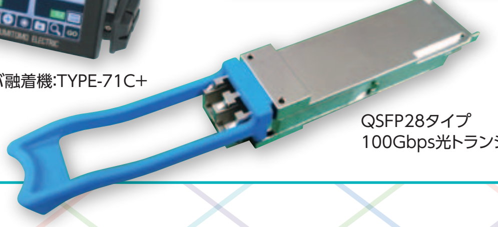
光通信の国際会議「ECOC2015」に出展

9月27日（日）から10月1日（木）の5日間、スペイン・バレンシアで欧州最大規模の光通信関連の国際会議「ECOC2015」が開催されます。当社は、本会議に併設される関連製品・技術の専門展示会に、プラガブル光トランシーバ、FTTH用現地組立コネクタなどを出展します。

公式サイト：http://www.ecocexhibition.com/welcome
会期：9月27日（日）～10月1日（木）〈展示会:9月28日（月）～30日（水）〉
会場：Feria Valencia（スペイン・バレンシア）　ブース番号：#300
出展製品：プラガブル光トランシーバ、通信用光デバイス、光ファイバ融着機-TYPE-71C+,T-55,TYPE-201e-VS、FTTH 用現地組立コネクタ、e-SC、スプリッタ、ダイレクトアタッチケーブルなど

無線LAN内蔵
新型光ファイバ融着機:TYPE-71C+

ダイレクトアタッチケーブル



QSFP28タイプ
100Gbps光トランシーバ

さまざまな分野の
最新情報をお伝えします

お知らせ
営業企画部

ミャンマー・ヤンゴン市に支店を設立

当社関係会社のSumitomo Electric(Thailand)Ltd.は、ミャンマーのインフラ案件に関する市場調査などの活動をおこなうため、ヤンゴン市内に支店を設立しました。

ミャンマーでは2011年の新政権発足以降、さまざまな民主改革とそれに続く経済発展により、インフラの整備・拡充などに対する国外からの投資が活発化しています。この状況に対応するため、住友電工グループの情報通信・電力分野、その他幅広い製品の販売・調査・企画活動をおこなっているSumitomo Electric(Thailand)Ltd.はミャンマーのヤンゴン市に支店を設立いたしました。

情報通信、電力、交通など社会インフラ案件を中心に、広く市場調査や拡販、現地代理店の営業サポートを実施し、住友電工グループの持つ幅広い技術力で同国の発展に貢献していきます。

【支店概要】
社名：Sumitomo Electric (Thailand) Ltd. ヤンゴン支店
所在地：ミャンマー連邦共和国　ヤンゴン市
事業内容：情報通信、電力、交通などの社会インフラを中心に、その他当社グループが扱っている製品・技術全般にわたる案件に関する市場調査、拡販、現地代理店の営業サポート

当ビル15階

新製品情報
住友電工情報システム㈱

管理項目を自由に追加できるようになったWeb購買システム「楽々(らくらく)Procurement®Ⅱ(プロキュアメントツー) Ver7.3」を発売

住友電工情報システム㈱は、Web購買システムの最新版「楽々Procurement®Ⅱ Ver7.3」を開発し、6月より販売を開始しました。

「楽々Procurement®Ⅱ」は、購入依頼～見積～発注～入荷検収の購買業務全般を網羅し、取引先とのWeb連携や多言語、多通貨にも対応した本格的Web購買システムです。

今回発売した「楽々Procurement®Ⅱ Ver7.3」では、経理処理や実績集計に必要な管理項目を自由に追加できるようになりました。これまで、管理項目の追加はカスタマイズでの提供でしたが、今後はカスタマイズなしで提供できるため、さらに低コストでの導入が可能になりました。

本バージョンでは、見積を督促する機能や、納品までの間、定期的に納期確認する機能も追加しました。また、画面デザインも一新し、ますます便利に、使いやすくなりました。

展示会
映像システム営業部、
ブロードネットワークス事業部

「ケーブルフェスタ2015」に出展

10月2日(金)にホテル名古屋ガーデンパレスで「ケーブルフェスタ2015」が開催されます。本展示会では、ケーブルテレビの最先端技術やソリューションの展示をはじめ、東海地域ケーブルテレビ各局の自主制作番組の見本市なども開催されます。当社は10G-EPONシステムと集合住宅高速化ソリューションの他、IP-STBなど宅内端末類を紹介します。展示ブースへのご来場を心よりお待ちしております。

公式サイト：http://www.cable-tv-festa.jp/
会期：10月2日(金)　会場：ホテル名古屋ガーデンパレス(愛知県・名古屋市)
ブース番号：A－11
出展製品：10G-EPONシステム、集合住宅高速化ソリューション(DOCSIS EoCシステム)、4K対応IP-STB、光受信端末(V/D-ONU)、IEEE802.11ac無線LAN対応ケーブルモデムゲートウェイ他

展示会
住友電工システムソリューション㈱

「第18回 関西 設計・製造ソリューション展(DMS)」に出展

10月7日(水)から9日(金)の3日間、インテックス大阪で、「関西 設計・製造ソリューション展(DMS)」が開催されます。

本展示会は、CAD、CAE、ERP、生産管理システムなどの製造業向けのITソリューションが一堂に出展する専門展です。住友電工システムソリューション㈱は、いよいよ発売開始となる新製品「Sensor Core®」を出展します。本製品は、課題解決を実現するM2M製品で、止められない設備の後付け常時監視ソリューションです。

展示ブースへのご来場を心よりお待ちしております。

公式サイト：http://www.dms-kansai.jp/　会期：10月7日(水)～9日(金)
会場：インテックス大阪　ブース番号：5ホール（5号館）25－6
出展製品：M2M ソリューション「Sensor Core®」

展示会
システム事業部、住友電工システムソリューション㈱

「第22回 ITS世界会議ボルドー2015」に出展

10月5日(月)から9日(金)の5日間、フランス・ボルドーで「ITS世界会議ボルドー2015」が開幕し、ITS(高度道路交通システム)技術や政策に関する会議と、併せて展示会が開催されます。

展示会場で当社は、ITS関連ソリューションを紹介します。

公式サイト：http://itsworldcongress.com/
会期：10月5日(月)～9日(金)
会場：Congrès et Expositions de Bordeaux (フランス・ボルドー)
ブース番号：No.E48　出展製品：ITS関連製品

今月のグループ会社紹介

グローバルグループ vol.41

ZSH

中山住電新材料有限公司

私が紹介します

総経理
福本 泰博

フッ素樹脂関連製品の製造拠点として設立後、品目増加とともに事業を拡大している、中国・ZSHからのレポートです。

会社概要

名　　称：中山住電新材料有限公司
設立年月：1995年8月
事業内容：フッ素樹脂製品の製造
スミフロン®コートアルミ
レーザプリンタ用定着/加圧ローラ
水処理用膜モジュール
代 表 者：福本 泰博

住友電工とのつながりは

中山住電新材料有限公司（ZSH）は、住友電工ファインポリマー㈱（SFP）で開発されたフッ素樹脂関連製品の海外製造拠点で、今年で設立20周年を迎えました。1995年に炊飯器やホームベーカリーの内鍋に使われるスミフロン®コートアルミの製造拠点として設立後、2000年からレーザプリンタの定着器用ローラの製造をおこなっています。また2004年からは水処理用膜モジュールの製造を始めました。主原料はSFPから輸入し、中国を中心に世界各地へ出荷しています。

こんな仕事をしています

各種規制により事業環境が厳しくなるなか、業績向上に日々格闘

ZSHは広東省中山市の火炬開発区にあり、香港からは船で約1.5時間、深圳、広州、珠海（マカオ）へは車で約1.5時間の距離にあります。広東省は、自動車やOA関係の会社が多く、開発区には部品製造会社が多く集まっています。ZSHは1995年に約100名で設立後、品種増加とともに成長し、現在は570名となっています。

私は2005年～2008年まで品質保証、ローラ担当として赴任し、その後、2012年にローラ担当として再赴任、2014年4月から総経理に就任しました。ローラ担当の頃はSFPから移管を受けた新製品の製造/品質/技術関係全般に携わっておりました。総経理になると、本社や政府機関関係の業務も増え、戸惑いつつも周りのスタッフに助けてもらいながら何とか1年が経過しました。

中国では環境をはじめ、各種規制が多く、年々事業環境が厳しくなりつつありますが、ZSH設立当初からの社員も多く、20年の経験を生かし、スタッフ一同ZSHの業績向上のため、日々格闘しています。

事務所スタッフ

現地スタッフの紹介

彭苑芬（ポン ユエン フン）

みなさん、こんにちは。彭苑芬と申します。2005年に入社して以来、行政部で人事の仕事を担当しています。

入社してからの10年間で、人事担当としての仕事や日系企業の文化をたくさん学んできました。また、去年からは華南地区（中国南部）の人事連絡会に参加し、他社のスタッフと交流したり、最新の法律を学んだりしています。

今までに学んできた知識や経験を生かし、ZSHと住友電工グループの発展のためにがんばっていきます。

趙金玉（ザォ ジン ユゥ）

ご安全に! 第一製造部 兼 品質保証部部長の趙金玉です。1996年に入社し、今年で20年目になります。これまで設備技術、生産技術、品質管理、ISO、労働組合などの仕事をしてきました。入社した時はまったくわからなかった日本語ですが、仕事に役立てたいという思いで勉強した結果、通常業務は日本語で対応できるまでに上達しました。

責任者として働くうえで、部下だけでなく他部門とのコミュニケーションが大事だと思いますので、今まで以上に交流を深めるようにしていきます。

現地レビュー

辛亥革命の指導者　孫文の故郷　中山市

国家の父として尊敬される孫文

中山市は辛亥革命を指導して清を倒した孫文の故郷です。孫文は国父（国家の父）とよばれて広く尊敬されており、孫中山、孫逸仙などの名前を使っていたことから、孫文を顕彰し、以前の香山から中山へ改称されました。また、中国各地でも道路、公園などの名称に「中山」「逸仙」が使われています。中山市は大阪府とほぼ同じ面積で、人口は250万人です。市内には孫文の像や昔の写真や資料が収められた博物館があり、昔ながらの街並みも残っていますが、近代的なショッピングモールも増えてきています。

中山市には広東料理をはじめ、四川、東北、湖南など中国各地のお店があります。また、日本、韓国、イタリア、フランス、ポルトガル、インドなどの世界各国の料理も楽しめます。

孫文像

母親のために用意した人力車と孫文

週末の過ごし方

中山から香港、マカオへは船やバスが出ていますので、日帰りで買い物や世界遺産めぐりができます。

マカオは香港と同様に中国に返還されましたが、入出境にはパスポートが必要です。陸続きですので島国の日本にはない、歩いて越境という経験ができます。また、1日20万人以上が越境しますので、人の多さに圧倒されます。

これまで中国各地への移動はバスだけでしたが、数年前に鉄道ができました。切符を買うのにパスポートが必要で、X線検査もあるので乗車までが少々面倒ですが、時速200kmで走行し、マカオー広州は1時間くらいで行けます。乗り心地は快適です。

広州からは電車で中国各地に行けますので、中国人有志と駐在員、帯同家族で桂林旅行に行ってきました。せっかく中国に住んでいるのですから、時間を見つけて各地をめぐりたいと思います。

桂林の風景

旅行のメンバー

マカオ セントポール教会跡

マカオー広州間の電車

中心部のはね橋

住友電気工業株式会社

http://www.sei.co.jp/（バックナンバーも掲載しています）

住友電工グループニュースレター　第456号　2015年9月発行　編集発行人／野田太郎